**７．高齢者の人権について**

**問１８　高齢者に関する人権上の問題点**

**あなたは、高齢者の人権問題について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。
　　　次の中から選んでください。（○は３つまで）**

１．経済的な自立が困難なこと

２．道路の段差や建物の階段など、高齢者に配慮したまちづくりが進んでいないこと

３．高齢者をねらった詐欺や悪徳商法などの被害者が多いこと

４．情報を高齢者にわかりやすい形にして伝える配慮が足りないこと

５．高齢者をじゃまもの扱いにし、つまはじきにすること

６．家庭内での看護や介護において高齢者に嫌がらせや虐待をすること

７．高齢者の意見や行動を尊重しないこと

８．病院での看護や養護施設において高齢者に劣悪な処遇や虐待をすること

９．アパート等住宅への入居が困難なこと　　10．働ける能力を発揮する機会が少ないこと

11．特に問題はない　　12．わからない　　13．その他（　　）

全体集計



「高齢者をねらった詐欺や悪徳商法などの被害者が多いこと」の割合が54.3％と最も高く、次いで「経済的な自立が困難なこと」が37.7％、「情報を高齢者にわかりやすい形にして伝える配慮が足りないこと」が24.0％となっている。



性別集計

性別でみると、男女ともに「高齢者をねらった詐欺や悪徳商法などの被害者が多いこと」の割合が最も高く、次いで「経済的な自立が困難なこと」となっている。

第3位は、男性が「情報を高齢者にわかりやすい形にして伝える配慮が足りないこと」、女性が「病院での看護や養護施設において高齢者に劣悪な処遇や虐待をすること」となっている。

「病院での看護や養護施設において高齢者に劣悪な処遇や虐待をすること」が最も男女差が大きく、男性（20.2％）よりも女性（26.1％）の方が5.9ポイント高くなっている。



年齢別集計

年齢別でみると、すべての年齢層で「高齢者をねらった詐欺や悪徳商法などの被害者が多いこと」の割合が最も高くなっている。

**問１９　高齢者の人権を守るために必要なこと**

**あなたは、高齢者の人権が守られるために、特に必要なことはどのようなことだと思いますか。
　　　次の中から選んでください。（○は３つまで）**

１．高齢者に対する見守り活動など、地域で高齢者を支えていく仕組みの強化

２．高齢者の人権を守るための教育・啓発活動の推進

３．高齢者に対する詐欺や悪徳商法などの未然防止活動や犯罪の取り締まりの強化

４．保健、医療、福祉、介護などのサービスの強化　　５．高齢者と他の世代との交流の促進

６．公共建築物等のバリアフリー化など、高齢者に配慮したまちづくりを進めること

７．高齢者の学習機会の充実　　８．高齢者の働く場所の確保など、多様な就業機会の充実

９．ボランティア活動など、高齢者の社会参加の機会の充実

10．高齢者やその家族が気軽に相談できる体制の充実

11．虐待などに対して、迅速かつ適切な対応・支援が行えるような体制の強化

12．特にない　　13．わからない　　14．その他（　　）

全体集計



「保健、医療、福祉、介護などのサービスの強化」の割合が40.8％と最も高く、次いで「高齢者に対する詐欺や悪徳商法などの未然防止活動や犯罪の取り締まりの強化」が37.7％、「高齢者に対する見守り活動など、地域で高齢者を支えていく仕組みの強化」が36.4％となっている。



性別集計

性別でみると、男女ともに「保健、医療、福祉、介護などのサービスの強化」の割合が最も高く、次いで「高齢者に対する詐欺や悪徳商法などの未然防止活動や犯罪の取り締まりの強化」、「高齢者に対する見守り活動など、地域で高齢者を支えていく仕組みの強化」の順となっている。

「高齢者やその家族が気軽に相談できる体制の充実」が最も男女差が大きく、男性（18.5％）よりも女性（26.9％）の方が8.4ポイント高くなっている。



年齢別集計

年齢別でみると、10歳代は「高齢者に対する詐欺や悪徳商法などの未然防止活動や犯罪の取り締まりの強化」、20歳代は同率で「高齢者に対する詐欺や悪徳商法などの未然防止活動や犯罪の取り締まりの強化」、「保健、医療、福祉、介護などのサービスの強化」、30～60歳代は「保健、医療、福祉、介護などのサービスの強化」、70歳以上は「高齢者に対する見守り活動など、地域で高齢者を支えていく仕組みの強化」の割合が最も高くなっている。